

余市町の令和5年度予算について

令和5年度余市町会計別予算額総括表

(単位 万円)

会計区分	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減
一般会計	歳入	98億0,000	92億5,000	5億5,000
	歳出	98億0,000	92億5,000	5億5,000
介護保険 特別会計	歳入	24億8,559	24億6,893	1,666
	歳出	24億8,559	24億6,893	1,666
国民健康保険 特別会計	歳入	27億3,520	27億5,600	△2,080
	歳出	27億3,520	27億5,600	△2,080
後期高齢者医療 特別会計	歳入	3億5,600	3億5,590	10
	歳出	3億5,600	3億5,590	10
公共下水道 特別会計	歳入	22億1,565	14億 130	8億1,435
	歳出	22億1,565	14億 130	8億1,435
総合計	歳入	175億9,244	162億3,213	13億6,031
	歳出	175億9,244	162億3,213	13億6,031

(企業会計) 水道事業会計

(単位 万円)

会計区分	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減
収益的収入 及び支出	収入	6億9,718	6億6,446	3,272
	支出	7億1,619	7億6,500	△4,881
資本的収入 及び支出	収入	8億7,649	4億1,903	4億5,746
	支出	11億5,410	6億8,986	4億6,424

令和5年度予算の概要

一般会計予算総額は98億円となり、前年対比で5億5,000万円(5.9%)の増額となりました。

本年度は、未来を見据えた効率的かつ効果的な行政運営を行うため、行政手続の電子化やSNSの活用等による行政のデジタル化を推進するとともに、地域おこし協力隊等の外部人材を活用し、行政課題の解決や本町への人流を創出する施策を推進し、未来に向けて持続可能な住みやすい町をつくることに重点を置いた予算編成を行いました。

■ 一般会計 ■

●歳出では、総務費はふるさと納税取扱業務委託料、地域おこし協力隊等の外部人材活用事業関係経費、町議会選挙費などの増により約1億7,861万円の増額、土木費は橋りょう補修整備事業、町道外除排雪委託料、し尿・浄化槽汚泥受入施設建設事業に伴う、公共下水道特別会計繰入金などの増により約5億893万円の増額となっています。

●歳入では、地方交付税は約1億1,176万円の増額、分担金及び負担金はし尿・浄化槽汚泥受入施設建設事業負担金などの増により、約2億9,417万円の増額、繰入金はふるさと応援寄附金基金繰入金などの増により約1億6,353万円の増額、町債は臨時財政対策債などの減により約3,619万円の減額を見込んでいます。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
町 税	17億8,571
地方譲与税・各種交付金	6億3,280
地方交付税	38億6,151
分担金及び負担金	4億3,704
使用料及び手数料	1億6,480
国庫支出金	10億9,319
道支出金	6億9,343
繰入金	6億3,163
繰越金	100
諸収入	1億7,150
町債	3億2,333
その他	406
計	98億0,000

◆歳出予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
議 会 費	1億3,633
総 務 費	14億4,326
民 生 費	22億7,512
衛 生 費	15億8,157
労 働 費	3,891
農 林 水 産 業 費	2億2,436
商 工 費	2億1,223
土 木 費	19億7,500
消 防 費	5億1,891
教 育 費	7億1,087
公 債 費	6億7,844
予 備 費	500
計	98億0,000

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 特別会計予算の概要 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■ 国民健康保険特別会計 ■

●本会計は、余市町にお住まいで他の健康保険制度に加入していない方を対象として、保険医療給付を行うことを目的に設置されている会計です。国保の都道府県化により、国保事業費納付金を北海道に納付し、給付に必要な費用は全額北海道から交付を受けます。新年度予算は、前年度に比べ2,080万円(0.8%)の減額となっており、加入者の保険税のほか、道支出金、一般会計からの繰入金により運営を行います。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
国民健康保険税	4億754
一部負担金	0
使用料及び手数料	40
国庫支出金	7
道支出金	21億2,313
繰入金	2億356
諸収入	50
計	27億3,520

◆歳出予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
総 務 費	2,411
保 険 給 付 費	20億8,125
国民健康保険事業費納付金	6億219
共同事業拠出金	0
保 健 事 業 費	2,315
公 債 費	100
諸 支 出 金	250
予 備 費	100
計	27億3,520

■ 後期高齢者医療特別会計 ■

●本事業は、75歳以上(65歳から74歳で一定の障がいを持つ方を含む)の方の保険医療給付を行う事業であり、その運営は北海道後期高齢者医療広域連合が行います。本会計は、その事業のうち加入者の保険料徴収や各種申請の受付業務を行います。

新年度予算は、前年度に比べ10万円(0.03%)の増額となっています。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
後期高齢者医療保険料	2億4,533
使用料及び手数料	2
繰入金	1億1,004
繰越金	0
諸収入	61
計	3億5,600

◆歳出予算額 (単位：万円)

区 分	予算額
総 務 費	262
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	3億5,277
諸 支 出 金	60
予 備 費	1
計	3億5,600

介護保険特別会計

●介護保険事業は、介護サービスに係る保険給付と介護予防などを目的とする地域支援事業を行っており、これらの事業費は国・道・町の公費負担と3年ごとに見直される保険料などにより賄われています。

新年度予算は前年度に比べ1,666万円(0.7%)の増額となっています。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区分	予算額
保険料	4億1,180
使用料及び手数料	2
国庫支出金	6億4,026
支払基金交付金	6億4,940
道支出金	3億5,623
財産収入	1
繰入金	4億2,781
繰越金	1
諸収入	5
計	24億8,559

◆歳出予算額 (単位：万円)

区分	予算額
総務費	3,242
保険給付費	23億429
地域支援事業費	1億4,737
諸支出金	30
基金積立金	1
公債費	20
予備費	100
計	24億8,559

公共下水道特別会計

●下水道事業は、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図るほか、雨水による浸水被害の軽減に取り組んでいます。

今年度は、昨年に引き続き、近隣の町村と共同で汚水処理を行うための整備を進めます。また、経営改革の一環として「経営の見える化」を図るため、公営企業会計への移行業務を進めます。

新年度予算は前年度に比べ8億1,435万円(58.1%)の増額となっています。

◆歳入予算額 (単位：万円)

区分	予算額
分担金及び負担金	34
使用料及び手数料	2億6,641
国庫支出金	6億3,250
財産収入	1
繰入金	8億4,187
繰越金	1
諸収入	1
町債	4億7,450
計	22億1,565

◆歳出予算額 (単位：万円)

区分	予算額
総務費	8,515
事業費	14億5,773
公債費	6億7,271
予備費	6
計	22億1,565

企業会計予算の概要

公営企業会計(水道事業)

本会計は、町民の皆さんに水道水を供給する事業であり、公営企業として事業に要する経費等の大部分は皆さんからの「水道料金収入」でまかなわれています。

新年度予算(総支出額)は、資本的支出の建設改良費(配水管の耐震化や老朽管の更新工事、浄水施設の設備更新工事や改修工事など)の増加により、前年度に比べ4億1,541万円(28.6%)の増額となっています。

◆総収入 (単位：万円)

収益的収入		資本的収入	
営業収益	5億3,237	出資金	1,806
営業外収益	1億6,481	国道補助金	3,019
		工事負担金	480
		保険金	8,994
		企業債	7億3,350
計	6億9,718	計	8億7,649
		総収入	15億7,367

◆総支出 (単位：万円)

収益的支出		資本的支出	
営業費用	6億3,186	建設改良費	8億4,876
営業外費用	8,323	企業債償還金	3億534
特別損失	100		
予備費	10		
計	7億1,619	計	11億5,410
		総支出	18億7,029

※総収入と総支出の差額(約2億9,700万円)は、本年度の収益的支出中、現金支出が伴わないもの(減価償却費等：約3億1,900万円)が含まれていることと、前年度からの繰越金等で補てんします。

※収益的収入・支出とは、水道料金などの収入と、水道水をつくるための経費や施設の維持管理などの経費です。

※資本的収入・支出とは、水道施設整備をするための財源と経費です。

※ここでは予算の概要についてお知らせしていますが、予算の詳細については、後日ホームページにてお知らせします(6月上旬予定)。